

2013年9月 昭和鯨城会会報 73号

昭和の酒の会便り



第10回趣味の作品展より 響 後藤 美恵子

2013年9月73号 目次

表紙	紙	第10回趣味の作品展より「響」……………後藤 美恵子…	1
目次・表紙説明		…………… 広報委員会 ・ 後藤 美恵子…	2
特別寄稿		昭和鯨城会の皆様へ……………昭和社協事務局長 大谷 健二…	3
昭和鯨城会情報		地域ミーティングについて…総務委員会……………	4
		最近のボランティア活動……………ボランティア委員会……………	5-7
昭和鯨城会活動		報告(2月度～7月度)……………総務委員会……………	8-9
行事案内		10月～12月の行事予定……………行事委員会……………	10
学区集会情報		伊勝学区……………学区幹事 杉田 俊樹……………	11
		吹上学区……………学区幹事 長谷川 信義……………	11
		広路学区……………学区幹事 下地 清子……………	12
		八事学区……………学区幹事 松田 徳也……………	12
行事レポート		大垣散策……………加藤 和男 25期(園芸) 鶴舞	13
		宗次ホール鑑賞とランチの会 上澤かよ子 25期(美術) 八事	13-14
		プラネタリウムに参加して……………辻 和子 24期(文化A) 八事	14
クラブ活動		リズム体操クラブ報告……………クラブ 会長 辻 慶明 ……	15
		パソコンクラブ報告……………クラブ 会長 枝廣 啓三 ……	16
		社交ダンスクラブニュース…クラブ 代表 奥中 健司 ……	17
自由投稿		一木に如かず……………石田 孝司 24期(国際) 村雲	18
		わが家のホットニュースと 小さなしあわせ…………… 佐藤 幸男 24期(文化A) 八事	19
お知らせ		健康太極拳同好会発足について……………北川 勝彦……………	19
昭和鯨城会情報		昭和こじょう便り72号の評価…広報委員会……………	20
編集後記		…………… 広報委員会……………	20
編集委員名簿		…………… 広報委員会……………	20

表紙の題字「昭和こじょう会便り」について

鯨城学園で書道クラブの講師として在学生の指導また多くの卒業生の同好会で教えておられる 黒田寿水先生に書いて頂きました。 広報 斎藤 富子



響

写真 題名「響」について

念願の写真クラブに入る事ができ、カメラを持って4年、仲良しの女性グループ6人で時々撮影に出かけています。

さて、この写真はなあ～に？

何だか、理解に苦しむ写真ですね。場所は6人グループで撮影に行った東山動物園、ちょっとふんばつしてスカイタワーのレストラン。ここはバイキング方式になっていて、それはその飲み物コーナーの上部にありました。きれいに磨き上げられたワイングラスが下向きに並んで、整然と収められていました。グラスが向こうまで重なって透けて見え、あまりの美しさにパシヤッ。

まるで教会の厳かな雰囲気の中、美しい歌声が聞こえてくるようでした。そのような感激で題名を「響」とつけました。 24期 陶芸 後藤 美恵子

特別寄稿

昭和鯨城会の皆様へ

昭和区社会福祉協議会事務局長 大谷 健二

平成 25 年 4 月から社会福祉協議会の事務局長を勤めております大谷と申します。昭和鯨城会の皆様には、日頃から地域福祉の推進ならびに本会事業に格別のご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、ご案内のとおり名古屋市社会福祉協議会が指定管理者として運営いたしております「鯨城学園」は、事業仕分けの対象となり存続が危ぶまれておりましたが、何とか存続の道が開けてまいりました。しかしながら、次期指定管理事業は、かなり抜本的な見直しが必要とお聞きしております。現在も学園生と昭和区社会福祉協議会が協働して、定期的に「地域ミーティング」を開催し、学園生がボランティア活動や地域福祉活動を実践していくことで、鯨城学園の存続意義と社会に対する貢献性をアピールしていくことが求められております。

そのような中、貴会は現在 200 名を超える会員を抱えられており、従来から地域社会に奉仕する様々な活動を実践されてきました。その団結力と行動力はまことに素晴らしいものであり、いまや昭和区にとってはなくてはならない存在となっております。今後とも貴会の目的であります会員同士の親睦を深め、鯨城学園で得た知識と経験を生かして地域活動に貢献し続けていきたいと思っております。本会といたしましても、名古屋市社会福祉協議会と連携し、鯨城学園の継続運営に努めるとともに、貴会と協働しながら各種事業をすすめてまいりたいと考えております。何れにいたしましても、会員の皆様には今後とも大変お世話になることと存じますが、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝と昭和鯨城会のますますのご発展を祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。

マスコットキャラクタ

シャチホコをかたどったかぶり物をかぶり、福祉の心＝「ハート」と名古屋市の花「ユリ」を手にしています。また、洋服には幸せの四つ葉のクローバーをあしらい、顔の形もハートになっています。（洋服は、ときどき名古屋の「な」を模った本会のき章をプリントしたものに替えます。） 出典 ホームページより



「な～や」

昭和鯨城会情報

27期生対象の第3回地域ミーティングを実施

総務委員会

6月7日(金)昭和区在住の高年大学27期生を川名公園に迎え、花壇づくりの地域活動を体験してもらいました。

当日は、梅雨時にもかかわらず快晴で30度を超す暑さ。しかし、集合時間の午前10時には予定の26名全員が参加してくれました。これにまず感心！暑さをさけて日陰でセレモニー。北川会長、社協の飯沼主事そして高年大学の櫻井教授が挨拶をされた後、天野ボラ委員長が作業の手順を説明しました。

- ① 花壇周辺の雑草を除草する。
- ② まだ咲き誇る冬花のパンジーやビオラなどを思い切ってすべて取り除く。
- ③ 腐葉土を混ぜて花壇の土起こしを行う。
- ④ 花の苗を植え付ける。

以上です。

早速役員12名も加わり4班に分かれて花壇づくりに取り組みました。

私たち昭和鯨城会は、ご承知のとおり「ゆめ緑道ごきそ」主催事業に参画し、川名公園内の花壇の内2面と地下鉄荒畑駅近くの1面の花壇の整備・管理をしています。

当日は川名公園の2面の花壇と隣接する他団体が管理する2面の花壇も依頼され整備しました。

27期生の皆さんは本当に良く頑張ってくれました。またまた感心！！照りつける太陽の下、汗をびしょりかきながら草を取り、鍬やスコップで土をならしてくれました。花苗はマリーゴールド、サルビア、百日草の3種類を植えました。特に女性軍が中心となり様々な配列を提案していました。最後にたっぷり散水しこの作業は1時間ほどで終わりました。良い花壇づくりが出来たのではないかと思います。

この第3回地域ミーティングは、27期生が卒業後地域活動により関心をもってもらうことを目的としていますが、その趣旨は生かされたでしょうか。

解散のセレモニーを終了後、27期生と現役の有志で昼食会をし楽しく懇談しました。



昭和鯨城会情報

最近のボランティア活動

ボランティア委員会

● 名古屋ライトハウスとの交流事業開催

「朗読会の集い」

6月19日(水)ライトハウス4階フロアにおいて「朗読会の集い」が行われました。講師は高年大学25期生で名古屋朗読研究会所属の太田智恵子先生。ライトハウスの利用者9名と当会会員5名が参加し午前10時30分から約1時間にわたり語り部の巧みさに思わず引き込まれました。

この地方の民話「1万年目のカメ」、「ギャアロになったぼたもち」は上品な名古屋弁を使い面白おかしく話されました。30年以上朗読の勉強されているだけにお話上手はさすがです。

次に少し長編の今昔物語より「百万長者になる法」、続いて谷川俊太郎の詩など2編を格調高く話されました。一応用意された演題は終了しましたが、みんなのアンコールに応えられ「ラブミーテンダー」を追加してくれました。これがまたとても面白かった。離婚の危機にある老夫婦の話。心配した娘が実家を訪れるとプレスリー狂いの母が深夜毎晩彼から電話があると言う。確かめるべく居残るが、その日は電話がない。やむなく車で帰る途中、先に寝ている筈の老父が公衆電話で懸命に電話をかけている姿を発見。両親の離婚騒ぎに一安心するという話です。

大きな感動のうち朗読会は終わりましたが、また再演してほしい声が上がっていました。



● 堀川清掃大作戦参加

7月13日(土)鯨城会会員432名、参加総人数958名による清掃活動が実施され、昭和鯨城会は宮の渡し公園の清掃でした。

前日まで猛暑が続き、熱中症を心配しておりましたが当日は曇り空、清掃活動が始まってすぐに雨が降り、一時中断をしたものの、可燃ゴミ4502袋、缶・ビンなど不燃ゴミ4501袋のゴミがありました。

昭和鯨城会からは26名の方の参加を頂きありがとうございました



● ライトハウス工場見学会

7月16日(火)18名の会員が午前10時15分、名古屋ライトハウスに集合。マイクロバス1台を提供していただき、大林施設長も付き添われ出発しました。40分程乗車して今日の目的地、港ワークキャンパスと隣接の明和寮に到着。野々下所長、村井寮長さんのご挨拶や施設の説明を受けた後、2班に分れ施設見学をしました。



施設はとて広く昭和スポーツセンターの2個分程に感じました。工場内

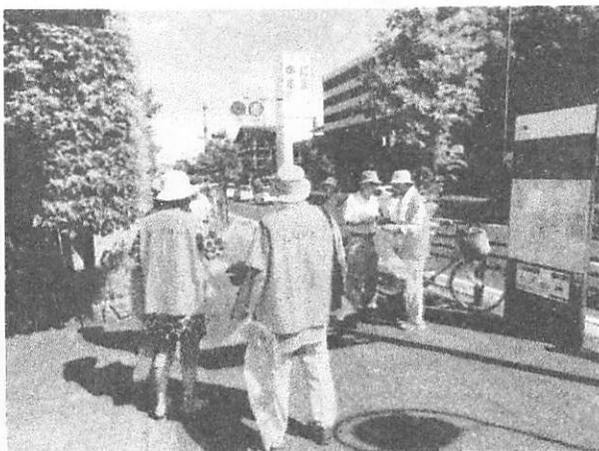
には100名位の人が働いていて、自動車メーカーから下請けされた部品を整備する部門、官公庁はじめ民間会社から発注を受ける立派な印刷機械を擁する部門、衛生面にとて配慮したパン工場(災害対策用の缶入りパンは好評のようです)その他パソコンを使ってデザインを担当する所等さまざまありました。障害のある方々が一所懸命に働いておられ感銘をうけました。

1時間程見学の後昼食をご馳走になり、午後1時頃施設を出発して再び名古屋ライトハウス(光和寮)に戻りました。

また、光和寮内もしっかり見学しました。最後に大林施設長さんは、「業務に支障のない範囲で施設を広く開放し、地域に開かれた施設づくりを促進したいので、今後も来場を歓迎します」とのお言葉をいただき、午後3時頃解散しました。

● 主要道路清掃事業の実施

昨年11月、山王通りから花見通り(吸場町から八事まで)の約5.5キロの歩道を、オール昭和鯉城で清掃活動を初めて行いました。この事業に対する会員の皆さんの評価が良かったので、今年度は年4回実施することとしました。活動の始点を学区の事情に合わせ弾力的にするなど若干の改良もしました。



1回目は5月22日(水)52名の会員が、2回目は7月19日(金)31名の会員に参加していただきました。どの日もすごく良い天気でもとても暑く清掃活動は大変でした。参加してくださった皆様には感謝申し上げます。

今後、この事業は11月27日(水)と2月7日(金)の2回を計画しています。参加される方が減ってきているのが心配です。この事業を昭和鯉城活動の幹として育てたいと思いますので、会員の皆様の一層のご理解ご協力を切にお願いします。

月/日 (曜日)	人数	可燃ゴミ袋 : 45ℓ	不燃ゴミ袋 : 45ℓ	資源ゴミ袋 : 45ℓ
5/22 (水)	52	8	3	5
7/19 (金)	31	8	3	3

参加人数各学区5名を目標にしています。7月は猛暑そして堀川大作戦と続いたの清掃活動となりました。

● 土鈴づくりボランティア

「福祉祭り」「区民祭り」での土鈴絵付け教室に使用する土鈴を、5月9日から4回にわたり昭和鯨城会会員有志が製作しました。今年にはユニークな土鈴が105個出来上がりました。

又、製作会場のライトハウスでは陶芸学科OB等の協力のもと、毎月1週間(月～金曜日10時～15時)交代で陶芸の指導・補助にあたり、施設行事での介助などデイサービスの利用者に支援しております。



● クリーンパートナー活動

毎月第4水曜日 東郊通2丁目～御器所間、山王通の北側を中心にゴミ拾いの清掃をしています。



● 川名公園花壇づくり

「夢緑道ごきそ」からの依頼で川名公園に2面・荒畑に1面の花壇を受け持っております。

それぞれの花壇の水やりは、当番制で行っています。除草作業は毎月第2月曜日です。

次は9月9日、ご参加をお待ちしております。



● 車椅子介助

社会福祉協議会から、6月18日～20日の3日間「デイサービス鶴舞」の千種公園ゆり園散策付き添いの依頼がありました。

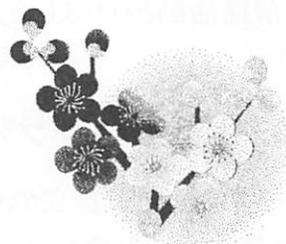


昭和鯉城会活動報告

総務委員会

平成 25 年 2 月度

- 1 日 (金) 昭和鯉城会役員会・委員会 : 昭和区役所
2 日 (土) 川名の森づくり: 川名公園
6 日 (水) 鯉城学園26期生に対する昭和鯉城会入会説明会
: 昭和区役所
12 日 (火) ライトハウス陶芸教室補助 : ライトハウス
~16 日 (金)
25 日 (月) JR東海鉄道博物館見学会 : 同館(8名参加)
27 日 (水) クリーン・パートナー事業 : 地下鉄荒畑~御器所間 (8名参加)



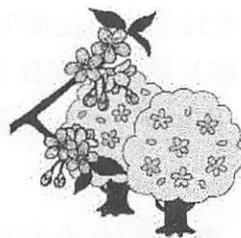
平成 25 年 3 月度

- 1 日 (金) 昭和鯉城会役員会・委員会 : 昭和区役所
昭和鯉城会学区幹事会 : 昭和社会福祉協議会
「昭和こじょう会便り第71号」発刊
2 日 (土) 川名の森づくり : 川名公園
10 日 (日) 「マラソン・フェスティバル2013」整理ボランティア
(14名参加)
11 日 (月) ライトハウス陶芸教室補助 : ライトハウス
~16 日 (金)
14 日 (木) 「心の絆創膏」配布活動 (3名参加)
17 日 (日) 埋蔵金探しウォーキング : 川名公園スタート
18 日 (月) 「心の絆創膏」配布活動 (3名参加)
25 日 (月) 第7回鯉城会主催GG大会 : 鶴舞陸上競技場
27 日 (水) クリーン・パートナー事業: 地下鉄荒畑~御器所間 (10名参加)



平成 25 年 4 月度

- 12 日 (金) 地域ミーティング鯉城学園28期生対象
: 鯉城学園(31名参加)
15 日 (月) ライトハウス陶芸教室補助 : ライトハウス
~19 日 (金)
24 日 (水) クリーン・パートナー事業 : 地下鉄荒畑~御器所間
(6名参加)
昭和鯉城会役員会・委員会 : 昭和区役所
29 日 (月) 八事の森春祭り : 八事興正寺 (54名参加)
30 日 (火) 昭和鯉城会25年度総会開催 : 昭和区役所講堂(120名参加)



平成 25 年 5 月度

- 9日(木) 「土鈴制作」 :ライトハウス
 10日(金) 昭和鯨城会役員会・委員会 :昭和区役所
 13日(月) 川名公園花壇整備 :ゆめ緑道ごきそに協賛
 13日(月) ライトハウス陶芸教室補助 :ライトハウス
 ~17日(金)
 22日(水) 第2回区内主要道路一斉清掃 吸場町~八事間 (52名参加)
 23日(木) 「土鈴制作」 :ライトハウス
 24日(金) 水の都大垣市散策 JR大垣駅現地集合 (18名参加)



平成 25 年 6 月度

- 6日(木) 「土鈴制作」 :ライトハウス
 7日(金) 鯨城学園27期生第3回地域ミーティング :川名公園花壇整備(31名)
 10日(月) ライトハウス陶芸教室補助 :ライトハウス
 ~13日(木)
 14日(金) 昭和鯨城会役員会・委員会 :昭和区役所
 昭和鯨城会学区幹事会 :昭和区役所
 「昭和こじょう会便り72号」(カラー版) 発刊
 18日(火) デイサービス鶴舞付き添い車椅子介助 :デイサービス鶴舞
 ~20日(木)
 19日(水) ライトハウス朗読会 (14名参加) :ライトハウス
 20日(木) 「土鈴制作」 :ライトハウス
 28日(金) 「クラシック鑑賞と昼食会」 :宗次ホール他(7名参加)



平成 25 年 7 月度

- 5日(金) 昭和鯨城会役員会・委員会 :昭和保健所
 8日(月) 川名公園花壇管理 :川名公園(6名参加)
 13日(土) 鯨城会・堀川清掃大作戦参加 :宮の渡し公園(26名参加)
 16日(火) ライトハウス陶芸教室補助 :ライトハウス
 ~19日(金)
 16日(火) ライトハウス工場見学会 :港工場他(18名参加)
 19日(金) 第3回区内主要道路一斉清掃 吸場町~八事間 (31名参加)
 26日(金) 「科学館プラネタリウム観望」 (20名参加)



行事案内

10月～12月の行事予定

行事委員会

[10月]

第11回趣味の作品展

昭和鯨城会会員の皆様の、趣味を生かして創作された力作が多数陳列されます。ぜひ、多くの皆様方のご来場・ご高覧をお待ちしています。

日時 10月22日(火)～24日(木) 午前10時～午後4時
(最終日24日は午後3時まで)

会場 昭和区役所6階601会議室



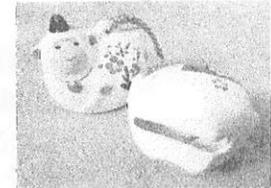
昭和区民まつり 主催 昭和区役所

ボランティア団体として協賛参加します。会員の皆様の協力で作成した土鈴を持ち寄り、土鈴の絵付けと会員有志のご厚情による寄贈の陶芸作品チャリティー販売を行います。

ご家族、お孫さん、友人をお誘いの上是非区民まつりをお楽しみください。

日時 10月27日(日)
午前10時～午後3時

場所 鶴舞公園

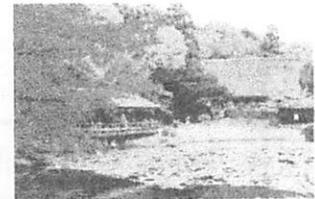


[11月]

東山動植物園紅葉散策

植物園は約2000種もの植物や白川郷から移築した合掌造りの民家や茶室もあります。植物案内は、自然林を生かした展示になっており、万葉の散歩道、薬草の道、東海の森等テーマに沿った1キロの散策コース楽しんで頂けます。

日時 11月22日(金) 午前10時30分
集合場所 植物園入口



[12月]

揚輝荘散策

松坂屋創業者伊藤次郎左衛門の別邸でしたが、現在名古屋市に寄贈され公開されています。

日時 12月18日(水) 午前9時50分
集合場所 地下鉄東山線覚王山1番出口



学区集会情報

今回は学区の集会状況などを、4学区の学区幹事によりご紹介いただきます。

伊勝学区

学区幹事 杉田 俊樹

伊勝学区の代表になって早一年が過ぎました。本来ならお役ご免になるところです。今年
は当学区は卒業生が一名でその方は体が弱く体力的に無理なので、私がもう一年引き受け
ました。現在の状況は、17名中参加者は6名前後です。私自身、まだ会った事がない人も
います。年齢幅も大きく無理も利かないので現状のまま開催しています。私も学科やクラブ
のOB会もあり、皆さんも色々用事が重なり大変だと思います。皆さんとなかなか接点がなく、
学校の仲間みたいに親しくなれないことも一因だと思います。皆さんから、伊勝学区でも何かやろうと意見が出ます
が、今の参加状況では、二の足を踏んでしまいます。交差点の学童の交通見守りや学区内の老人ホーム等のボラン
ティアもあるが参加日は決まっています、都合が付きません。以上のようなことで、私の思い通りにはいきません。何とか
現状を打破しなければと思いますので、皆さんの良い知恵があればご指導お願いします。学区単位ではなく、名
古屋市単位、昭和区単位で活動したらいいと思います。各個人の接点がないのが一番問題だと思います。



吹上学区

学区幹事 長谷川 信義

学区会員数 17名ですが常時参加者は8名程です。
5月の初参加では顔と名前が一致しませんでした。集会を重ねる毎に皆さんの人柄も知る
ことができ、情報交換の場所になっています。
モーニングコーヒーを飲みながら鯨城会の行事内容の連絡、趣味、健康など鯨城会以外で
も意欲的に地域活動されている方もおられ、広範囲な色々
な話が聞けて有意義な集まりだと思います。

1時間半ほどの小さな集まりだからできる普段着の気まま
な雑談会になっています。

“吹上学区会員の皆さん”

毎月第2水曜日の9時30分より「喫茶コメダ吹上店」に
ひとりでも多くの方のご参加をお待ち申し上げます。



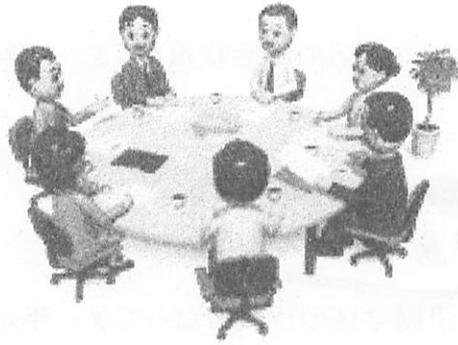
広路学区

広路学区は、地下鉄川名駅と御器所駅に近く交通の便の良いところです。飯田街道沿いに川原神社が鎮座し、街を見守っています。最近できた「昭和区民のうた」の歌詞に伊勝の御社が入っているのに、川原神社がないのを歯痒く思っています。毎年7月4-5日に赤丸神事の夏祭り、10月16-17日に秋祭りがあり、17日には餅投げが行われ大勢の老若男女が楽しみにしています。

私達、広路鯨城のモーニング会は、毎月第一水曜日の9時半から川名本町3丁目の「蛮可無」で開いています。(8月は休み) 毎回8~10人程集まり、和気藹々話が弾みます。お互い近況報告始め、高年大学の現状、堀川の清掃やクリーンキャンペーン等の真面目なディスカッションもあります。先日は、蛍狩りの話が纏まったのに中止になりお世話をして頂いた方にご迷惑をおかけし、申し訳なく思っています。

先回は“顔を見せないと忘れられるといけないから来たよ”と言われる会員さんもいらして、それぞれにモーニング会を楽しんでいます。皆さん、お気軽においでください。

学区幹事 下地 清子



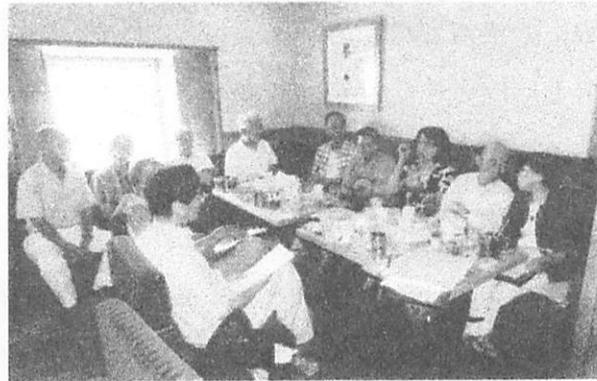
八事学区

八事学区の会員は現在27名で、学区集会は毎月第2月曜日にコメダ珈琲店本店(上山店)2階を予約確保して開催しています。参加人数は自由参加だが皆さん楽しみにして毎回15~18名程度集まっています。参加者の中には91歳を筆頭に高齢の方も元気に参加されています。年に数回ですが檀溪橋から杖中交差点までの歩道のクリーンパートナーも行っています。

八事学区には昭和鯨城会の役員・委員長を経験された方々が多く在籍され、積極的に学区会員の団結に努めて頂いています。5月初めに「八事学区便り」・「八事学区連絡網」・「鯨城会、昭和鯨城会、八事学区の行事予定表」を作成配布して集会・行事の参加の啓発に尽力されています。6月には学区3人目の米寿のお祝い食事会が開催され神戸屋八事店で16名の参加で盛上りました。

学区幹事として思うことは、学区幹事の役目は鯨城会、昭和鯨城会と学区会員のパイプ役であり、学区集会の盛り上げは先輩諸氏のパワーとノウハウの活用無くして決して出来ないと思います。

学区幹事 松田 徳也



行事レポート

水の都 大垣市散策

25 期(園芸) 鶴舞 加藤 和男

5月24日(金)快晴のもと大垣市の城下町を散策しました。JR大垣駅9時50分に現地集合した会員は18名。ふるさと大垣案内の会の伊藤麗さんと古田岩夫さんが出迎えて下さり、ご挨拶の後会員は2班に別れ案内をしていただきました。駅より程近い水門川のスタート地点から川沿いに大垣城に向かって約12.2キロを散策しました。

昔は大垣城の外堀でもあったこの川沿いには、芭蕉が奥の細道紀行で詠んだ句の句碑が20箇所建てられ、一つひとつ丁寧な説明を聞きながらミニ奥の細道の風情を楽しみました。「蚤虱馬の尿する枕もと」の句には季語が夏だとか冬だか煩わしいこと。また湧水・地下水が湧き出ている井戸が川沿いに何箇所もありました。「大きい井の泉」や八幡神社内の井戸では、みんなが競って水温14度と言われるこんこんと湧き出る水をおいしく頂きました。水門川はとても清く澄んでいて1mもあろうかと思える大きな鯉が一杯泳いでいました。数万匹いると聞いてまたびっくり。川には結構長めの藻がびっしり生えていて、それがまた水が澄んでみえました。

山車の庫が川沿いにいくつかありました。町内会が日頃管理し毎年6月の中旬のお祭りの日に曳き出され八幡神社に向かって練られるそうです。たらい舟に乗り戦場を逃げのびた姫などのお話を伺いながら大垣城に到着。約1時間20分の散策でした。

大垣城は4層の天守閣を持ち、戦災で焼失される前は国宝に指定されていたそうです。関が原の戦いでは石田三成の本拠地となり壮絶な攻防戦が繰り広げられました。その後戸田家10万石の城主が11代にわたり続きました。お昼時となり近くの料理屋「天近」に移り今日の感想などゆっくり談笑しながらご馳走を頂きました。そこで現地解散となりましたが、幾人かが名物「水まんじゅう」を求め金蝶園を訪ねました。縁台に座り汲み上げた地下水に浮かべたまんじゅうは葛餅で程よく冷え、濃い煎茶とともに頂き水都大垣の味を堪能しました。

遠方までご参加いただきました会員の皆様に感謝申し上げます。



宗次ホール鑑賞とランチの会

25 期 (美術) 八事 上澤 かよ子

6月28日(金)参加人員7名と少人数でしたが、コンサート(ひと月に16回程開催されている)は、11時半から約1時間のクラシックを鑑賞しました。

今回は、トランペット(村瀬 唯)&ホルン(今井 希)ピアノ(成田有紀乃)で、3人共20代の美女でした。幸運なことに席が一番前で、彼女たちの手の震えまで見られ、一所懸命さも伝わりとても感動しました。演奏の途中、数種類のトランペットとホルンの音の違いも聴くことができ勉強になりました。

プログラムは馴染みのある曲が少なかつた分、アンコールで「アベマリア」の曲が流れたときは、感動ものでした。

こうして気楽にクラシック音楽を愉しんだ後、東急ホテルに移動、「料亭なだ万」の風情あふれる上品な店内で、おいしい料理をいただきながら人数が少ない分バラバラにならず会話もはずんで、とても有意義な一日になりました。感謝！



科学館プラネタリウムに参加して

24期(文化A) 八事 辻 和子

今年は梅雨明けと同時に30~36度と高温が続き熱中症で入院される人も多い昨今である。7月26日(金)プラネタリウムは3回行っており余り気が進まなかつたが、団体の予約で20人以上が必要との事。人数合わせで参加させて頂いた。8時50分地下鉄伏見駅に集合し科学館へ出発した。リニューアルオープンして2年半に成ろうとしているのに、夏休み中もあり当日入場される方が大勢並んで待っている。私は並ぶ事もなく敬老手帳で200円で入場させて頂き、並んで待っている皆さんに申し訳なく思いながら、第1回目(9:50~11:40分)にドームに入る。中は飛行機のファーストクラスのように広々としたリクライニングシート、そして丁度良い冷房と薄暗い室内(これはゆっくりと眠れるな)なんて不謹慎な事を思う。

場内アナウンスで注意事項が終わると今日の名古屋の天体の説明があり、そして夏休み中の子供にも良く解るようにやさしく七夕の織姫と彦星についての話が始まる。二人は仲の良い夫婦で仲が良すぎて仕事を忘れ遊んでばかりいたので遠方に離され、年に1回七夕の夜にだけ会う事が許されたとの事。私はこの歳まで二人は恋人だと思っていたので勉強になった。

そのほかさそりざいてざ 蠍座、射手座、蛇使い座などの話が面白かつた。蠍座の後ろに射手座がいて蠍座が悪い事をする、後ろから弓で射るのだそう。蠍座の上には、蛇使い座の大きな足があり悪事を働くと踏んづけるとか、蛇使いは大きな蛇を抱いていて病気がいると蛇になめさせて病気を治す。このような物語を聞いているうち



にあちこちで心地よい寝息が聞こえてくる。私も御多分に洩れず眠ったようだ。目を覚ますと一面の星空一瞬私はどこにいるの?この同じ経験を何処かでしたような気がした。

思い起こすと、中学校のキャンプでテントの横に一行に寝転んで夜の星を眺めた時、“何と美しい星空だろう”と感動した時の事を思い出した。故郷の山は、先生は、友は、今も健在でいるだろうか。そして星に願いを架けた純情だった乙女の頃を思い出したひとときでした。

クラブ便り

リズム体操クラブ報告

クラブ会長 17期 (国際) 八事 辻 慶明

今年2月西川祐子先生より突然リズム体操クラブの講師を辞任したいとの申し出がありました。昭和リズム体操クラブの創立以来指導されて11年にて終止符がうたれました。長い間爽やかなご指導有難うございました。現在は、今まで通りの大塚雅恵先生、後藤衣子先生、新たに若原朝子先生を加えて行われています。

25年度の人員は在来会員130名に新会員10名で140名にてスタートしました。新年度の役員を紹介します。会長に辻慶明、副会長に可児島英夫さん、酒井昭彦さん、服部正雄さん、運営委員に近藤良雄さん、水野貴子さん、近藤里美さん、岡村不二子さん、加藤節子さん、事務局長に佐藤幸男さん、会計に服部浩子さん、吉田加代子さん、上澤かよ子さん、会計監査に田中龍夫さん、顧問に近藤勇雄さんにて会を運営しています。尚、前年度役員をして頂いた事務局長の前田重信さん、会計の国枝三枝子さん、亀井栄子さん、西岡洋子さん本当にご苦労様でした。

昭和鯨城会の総会のアトラクションとして出演要請があり、代表メンバー20名を急遽選出し3回の特別練習をして、「きよしのズンドコ節」「おさななじみ」のリズムに合わせて披露したところ、拍手喝采で好評でした。

25年度下期(10月から26年3月)のスポーツセンターの会場取り作業は登録会員の皆さんに6月中に申込み葉書を書いて頂き、7月3日に名古屋市情報センターに持込み提出、7月21日発表があり、昭和スポーツセンター第2会場(14回)・第1会場(7回)、中スポーツセンター(1回)、東スポーツセンター(1回)の計23回が予約できましたのでお知らせ致します。

また皆さん楽しみにしている秋の懇親会は11月13日(水)ローズコートに決まりました。去年と同じ場所にて行う事となりましたが、全員が一同にて集まり皆さんの意見も取り入れて楽しい懇親会にしたいと思います。

お知らせ

昭和鯨城会の皆さん

リズム体操に入りたい方は昭和区の皆さんを優先しますのでご希望の方はご連絡下さい。

連絡先

会長 辻慶明

電話 833-8892

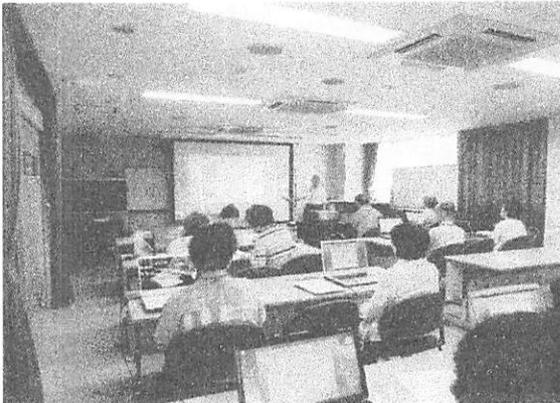


昭和鯨城パソコンクラブ報告

クラブ会長 23期 (国際) 八事 枝廣 啓三

パソコンクラブも平成24年5月設立から平成25年7月迄に、勉強会は月2回一回も休むことなく30回実施致し、懇親食事会も3回実施致しました。勉強会は会員の皆さん毎回真剣に取り組んでおられ、皆様随分パソコンは上達されました。

懇親食事会は写真撮影会も兼ねて実施し、パソコンに写真取り込みの勉強会に使用しています。年末は反省会と新年度の進め方等の打合せも兼ねて実施致しています。



勉強会



名古屋観光ホテル食事会

しかし問題点も色々出てきています。現在勉強会会場は昭和区社会福祉協議会の会議室を借用して実施していますが中々会員の皆様が要望の出席出来る日・曜日が借用することがかなり難しく成ってきています。

会場借用日程は毎月1日に2ヶ月先の日程を抽選で決まります。会場借用者が最近では15名から18名位来られ、中々希望の日が予約出来ないのが現状です。

現在会員数は18名です。会場には17名分しか机が入りませんし、これ以上の人員は勉強会の面倒も見きれないので新規会員の募集をすることが出来ません。

また勉強会でも色々とも会員のパソコンで問題が多数発生しています、この問題も解決しながら勉強会を進めています。

主な問題 ①パソコンの電源が入らない。②パソコンの電源が切れない。③文字入力して変換すると、入力した文字と異なる漢字が出る。④書類作成中に突然画面が消える。⑤書類作成中にリボンのファイルとフォームが文字変換するたびに変わる。⑥パソコンを立ち上げると何もしないのに、前回作成した書類がデスクトップに出る。⑦[タスクバー]の[半角/全角]の言語バー [あ・A] が出ない。等まだパソコンの問題点は思わぬ事がまだ多数起こっています。今後もこの様な問題点も含め解決しながら皆で和気藹々と進めて参ります。

クラブ便り

社交ダンスクラブニュース

クラブ代表 15 期 (健康) 川原 奥中 健司

2月17日午前中の例会レッスンの後、昭和スポーツセンター第一会議室で平成24年度総会を開催しました。昨年亡くなられた、松浦敏子先生の御霊に黙禱をささげた後、奥中代表の行事報告(前号ニュースで記載済み)・浅井会計担当の会計報告・25年度の役員選出(各留任)・野間副代表の音頭で一本締めにて総会を終了しました。

会場をレストラン「セゾン」(瑞穂区)に移し、親睦食事会を和やかに開催しました。

25年度前半は例会以外の特別行事で、以下のように大変忙しい年になりました。

- 3月17日 女性のユニホーム(赤のブラウス)衣装合わせ。(今年度より採用)
(男性は、従来どおり白シャツに黒の蝶ネクタイ・黒のパンツ)
- 3月28日 中日加藤ダンス教室主催のパーティー(芸術文化センターで開催)で、ワルツ・ルンバのフォーメーションダンスに出演。(25日 ナデアパーク リハーサル室で出演のためのリハーサル)
- 4月30日 昭和鯉城会総会で、フォーメーションダンスの披露(29日 昭和区役所にてリハーサル)
- 5月12日 「昭和・瑞穂 合同パーティー」 昭和区役所講堂で開催。初めての「昭和ダンス」「瑞穂フレンド」共催による企画・運営。他のダンス同好会にも呼びかけ、デモダンスの出演依頼。10組のソロデモンストレーション・3組のフォーメーションと3組の車椅子ダンスの出演があり、参加者80名の盛大なパーティーとなりました。



社交ダンスクラブに入部 して

26 期 (文化 A) 御器所 大野 俊介

4月から4ヶ月。短い期間で練習への参加日数も数えるほどですが、もう何年も皆様と踊っているような気がしています。これは、ひとえに未熟な私を、皆様が温かく迎えてくださっていると感謝しています。

さて、練習時のダンスは、踊りの組み立て(ルーティン)があり、個々の踊り方をマスターするとともにその順番も覚える必要があります。これが、頭の活性化を図り、ボケ防止には大変役立っていると思います。更には、踊り相手に迷惑をかけないように努力しますが、これが適度な緊張を保ち、相乗効果になっていると思います。次には当然ですが、身体を動かします。ハードではありませんが、歩くだけではなく身体全体を伸ばしたり、ねじったり、結構普段使わない筋肉も動かしますので、知らず知らずのうちに身体の健康面でも役立っていると思います。そして、音楽。すばらしい音楽を聴きながら、相手と共にうまく音楽に乗って踊れたときは格別の喜びがあります。

まだまだ魅力はありますが、仲良く、楽しく、美しく踊り続けていきたいと思っています。皆様よろしくお願ひ申し上げます。そして、興味をもたれた方には、ダンスを踊ってみることをお勧めします。

年老いて始めしダンスの奥深さ見知らぬ世界また一つ開く

自由投稿

一木に如かず^し

村雲学区 24期 石田孝司

役員の有志で、4月11日根尾の淡墨桜を観に行ってきました。大垣から樽見鉄道で終点樽見まで約1時間。本巣の一面の柿畑を過ぎると山に入り、根尾川を縫いながら溪谷美を楽しませてくれます。あちらこちらに山桜の薄紅色が、そして麓には花桃のピンクと、春の色が満ちていました。

終点樽見駅からは徒歩15分で桜公園に。樹齢1500年の威風堂々としたその桜は、艶やかな桜色を過ぎて、一見地味とも言える灰色がかった薄紅色を呈していました。これこそが、散りぎわに、うす墨を流したようになるといわれる“淡墨色”なのだ。この粋な名前を付けられた方は相当の風流人だった事でしょう。

今回は思いがけなくも、地元の中学生在が授業の一環として、この桜に関する自由研究を披露すると共に、オカリナ演奏で“さくらさくら”を聞かせてくれました。澄んだオカリナの音色に花びらが舞い、心の洗われるとても素敵の一時でした。

簡単に樹齢1500年と言うものの、1500年前と言えば、日本はまだ卑弥呼の時代、確たる歴史すらない時代から、この桜はこの国の盛衰をずーと見続けている。そう考えると、人はもちろん、日本の歴史も大したことはないのかな？ 日本の歴史も“一木に如かず”と言ったところか。

樹高16mの花や周長10mの巨幹はもちろん圧巻だが、それ以上に感動するのは、衰弱と風雪等で、何度も枯死寸前まで弱り果てた樹を、見事に蘇生させて来た多くの方の懸命の努力と、見守り続けている村人の愛情である。

「ワ～きれい」と愛でる通常のお花見とちがいで、この花を前にすると頭の下がる思いがします。同行のYさんが「再会できた」と語ったのも、同じ思いからだっと思ひます。



自由投稿

わが家のホットニュースと小さなしあわせ

20期 (福祉) 八事 佐藤 幸男

24-

二月早々「主人が亡くなりました。」と学友の奥様からの悲報の連絡を受けて、びっくりしました。中学・高校時代から一番親しくしていた学友が亡くなり、告別式に参列してお悔やみをすませました。

翌日には、会社に入社以来お世話になった社友の奥様から「主人が亡くなりました。」との悲報が届きました。私にとっては大切な親友と先輩を失い、急に淋しくなりました。

二月は、深い悲しみの月となりました。

三月になると、深い悲しみから一転、うれしい、嬉しいニュースが舞い込んできました。

<その一>

「さくらさく」とのメールが入りました。高校生の孫から第一志望の大学に合格したとの知らせでした。早速、お祝いに「スペイン料理を一緒にしませんか・・・」と返信。日曜日、孫と爺(男と男)二人だけの会食、乾杯となごやかで楽しいひと時を過ごしました。

<その二>

3月2日(土曜日)月末に孫娘二人(中学生)にメールで「七段飾りのお雛様を飾りましたよ。見においで」と誘ったところ、名東区に住む娘(次女)家族の婿を始め孫娘二人、男孫と知立市に住む長女の娘と婿と愛犬のリズが揃って、わが家に来訪。この夜は両家から持ち寄った料理(寿司・刺身・天婦羅・筑前煮等)で賑やかな“お雛祭りパーティー”となり、亡き妻から娘、娘から孫に受け継がれたお雛様もびっくり!!

<その三>

翌日3月3日(日曜日)賑やかな前日から水が引いたような静かな朝。いつものように洗濯掃除をすませ、ほっと一息ついて、棚上の今年の年賀状に目が留まり、年賀状を手に当選番号表と睨めっこ。毎年のように下二桁から番号あわせをしつつ、一枚の葉書に目が留まり、ふと何気なく六桁の番号を読み見たとき、目が点となり、当選番号に吸い込まれるように数字を順々につき合わせ、びっくり!!! 一等の当選番号と合致。生まれて初めての出来事に興奮しました。こんなことがあるのですね。



pbta.jp - 795160

健康太極拳同好会のお知らせ

10月より健康太極拳同好会を発足する運びとなりました。

太極拳は、腹式呼吸を取り入れ、ゆったりゆっくり自分の健康と幸福、他人の健康と幸福を念じながら行う健康法です。

会場はライトハウスの光和寮4階、隔週土曜日の午後
会場の都合で15人位で始めます。



昭和鯨城会情報

昭和こじょう会便り72号の評価 広報委員会

6月に発行した72号について、皆様から頂いた御意見を報告致します。

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| ■ カラー紙面の色使いが良い | ■ カラー写真が入って見易ききれい |
| ■ 4頁と挟み込み紙面で充分 | ■ 全体に良く仕上がっている |
| ■ 読み易く始めて隅から隅まで読めた | ■ 「会員のひろば」の記事は親しみが持てて良い |
| ■ 原稿を書く場合この位のスペースなら書ける | ■ 年3回、あるいは4回ともこの紙面にしても良い |
| ■ 記事集めが大変だと思うのでこの方が良い | ■ カラー紙面は大変良い |
| ■ 従来型のもの文字が多くて最後まで読む事がなかった | ■ 広報に携わった先輩からはやっぱり寂しい |
| ■ 一頁目の写真の扱いにもう一工夫欲しい | ■ 一気に読んでゆっくり眺めた |
| ■ もう少し頁数が欲しい | |

4頁のカラー版第1号の作成という初めての取り組みに多くの戸惑いがありましたが、次の2号3号に続く為の基礎作りになるかとも考え、時間を費やしました。皆様の批評が気掛かりでしたが、肯定的な声を寄せて頂き、広報委員一同、胸を撫で下ろしています。ご協力有り難うございました。

編集後記

本号も多くの皆様のご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

「昭和鯨城会」は誕生して21年が経ちました。この「昭和鯨城会」は私たちの活動状況を記した冊子「昭和こじょう会便り」を通して、会員相互のつながりを持つことを期待しつつ、強い「絆」を深めてきました。これからも、互いに地域に密着した地道な活動を通して、さらに会員相互のつながりを強めていくことを進めていきたいものです。

今後とも、より親しみ易い、信頼される、魅力ある「昭和こじょう会便り」の充実に努めて参ります。「昭和こじょう会便り」73号の内容についてご意見をお聞かせいただけると幸いです。

編集委員一同

昭和鯨城会「昭和こじょう会便り」2013年9月73号

発行責任者	北川 勝彦	広報委員長	斎藤 富子
松田 徳也	服部 邦彦	高木恵美子	小川 栄一
稲垣 幸男	石橋 雄次	協力委員	加藤 和男
	河島 敏子		
	嶋津 壽子		